

事例発表 1

行事福寿会活動報告

行橋北校区老人クラブ連合会
行事福寿会会長 五十川勇夫

はじめに

私たちの老人クラブは行橋市老人クラブ連合会に所属する 11 の校区内のひとつで、行橋北校区老人クラブ（行事福寿会）と申します。

前会長が体調不良につき、今年度より会長職を引き受けることになりました。

この行事福寿会は 10 の単位クラブからできており、本年度の会員数は 302 名内 女性 169 名、男性 133 名で構成しています。

平均年齢は女性 83.0 歳、男性 82.3 歳です。

若い 60 代の方は全体で 9 名、ご長寿の 90 歳以上の方は 31 名おられます。

今年度に入って新規入会者が 15 名増えましたが、総会員数は減少しております。

今後はクラブの活動を目新しいものに変えながら、若い人材、新たな人員も増やして行きたいと思っています。

今回は、令和 4 年度の活動実績を紹介いたします。

行事地区には 1400 年の昔からの神社があります。

正ノ宮正八幡神社といいます。

毎年 年初めにこの神社に健康祈願の参拝をします。

参加は希望者のみですが、おおよそ 50 名から 60 名の人数になります。

ただ、この神社の歴史、いわれ等についてご存じの方が少なく、今年はそのいわれ、歴史などについての



資料を作成し、「歩こう会」の行事を利用してこの神社まで歩いて行き、資料の配布・境内社等の探索をしました。

知らない歴史、いわれについてご理解していただき、この神社がさらに身近に感じていただけた事と思います。

2月になると市老連大会、地区大会を目指して「囲碁大会」が開催されます。優勝者、二位、三位までの方には賞状が送られます。



文化講座としては、昨年度は「紙芝居」を行いました。

行橋市には、『健幸つなぎ隊』というボランティア団体があります。その方々は芝居仕立てで紙芝居を披露されます。

行橋行事地区にまつわる話をリクエストして公演していただきました。

参加人員は30数名でした。

参加者から、感謝の手紙もいただき、大変好評でしたので、第二弾も行っていただきました。



例年9月にはスポーツ大会が行われるのですが、小学校の体育館を利用するの

で、コロナ禍の時でもあるので、『福寿会スポーツ大会』は昨年は見送りました。が、『行橋市老人クラブ連合会・スポーツ大会』へは45名の選手が参加しました。

全体の参加人数は800人程ですが、怪我人もなく、大変楽しい大会でした。

今年は、『福寿会スポーツ大会』を開催する予定で状況を見ています。



10月には、地域一斉清掃活動で『校区内ゴミ拾い』を行います。

例年は行橋市の行事としても行われますが、昨年は、コロナ禍のために縮小して市の行事としては開催されませんでした。

しかしながら、休日にもかかわらず応援に駆けつけていただいた市職員さんがおられ、大変助かりました。



(散らかっているごみは数年前に比べてかなり減っています)

終わりに

大まかな活動内容を紹介させていただきましたが、各单位クラブでも独自の活動もしています。それらの情報もいただきながら、今年度は試験的に新しい企画を入れて、若いアイデアを取り入れ、行事福寿会を若返らせたいと思っています。一番気になる新型コロナウイルスも「第五類」に移行されましたが、特効薬が開発されたわけでもなく、状況はまだまだ手探り状態なので、感染に気を付けながら活動をして行きたいと思っています。

“年を取るほど 人との付き合いがなくなる”と言われますが、出来るだけ家から出て活動に参加したくなるような人間関係を作っていければと思います。